



きた やま こう く

北山校区

活動事例 48



北山そばが食べられる「茶いっぺ処 北山茶屋」。営業日は火・水・金・土の週4日。営業時間は11:30~13:30。皆様のお越しをお待ちしております。

団体の紹介 *introduction*

共生・協働型仕組みづくり組織として、始良市北部、山間地域の北山校区(人口460名、高齢化率64%)の地域再生をめざし、自治会長を中心に住民の結集を図っています。郵便局跡を利用した「茶いっぺ処 北山茶屋」を拠点に、地域活性化の取組を行っています。



地域おこしイベント(歩こう会)の様子

メッセージ
Message

地域の人たちがやる気を起こすような、そんな雰囲気になる「仕組みづくり」をしています。行動を起こすことで何かが起きてくる。そんなイメージを描きつつ、地域の動きを発信しながらUターン者や移住者等が定住することを期待します。

ち い き きょう ぎ かい 地域コミュニティ協議会

主な活動内容 *action*

1 自主財源づくり

市の美化作業の請負や始良市生活改善センターの管理受託などにより、自主財源の確保に努めています。

2 各種イベント等の開催

ちびっこソフトボール大会や北山さくら祭り等のイベントの開催、烏帽子岳登山道の整備等を行って、人が集うための取組を行っています。

3 故郷へ桜の花を咲かそう事業

地域出身者の子供・孫の名前でオーナー制度によって桜を植栽しています。子供や孫が故郷へ帰ってくる機会を増やすための取組です。

4 地域のブランド作物の生産（そばの里づくり事業）

地域ブランド化に向けて「そば」を生産しています。生産だけでなく、そば打ち講座や集落毎(4地区)の食べ歩き行事を開催しています。「茶いっぺ処 北山茶屋」でも北山そばを食べることができます。これらの他にも、空家活用、荒廃地活用、竹林整備の促進などに取り組んでいます。



休耕農地を活用した「北山そば」の収穫



アクセス *access*

- 鹿児島市内より車で約60分
- 始良市役所から車で約30分
- 霧島市役所から車で約60分

きた やま こう く ち い き きょう ぎ かい 北山校区地域コミュニティ協議会

代表者／肥後利治

所在地／〒899-5541 始良市北山3883-8

連絡先／TEL&FAX:0995-68-0337

■受賞歴

平成22年度 鹿児島県コミュニティづくり推進協議会会長(知事)賞



活動事例 49

 おおすみよこがわえきほぞんかつようじっこういんかい
 大隅横川駅保存活用実行委員会


100年以上前の姿の駅舎前で行われる平和コンサートは格別です。

団体の紹介 *introduction*

大隅横川駅舎(国登録有形文化財)の保存及び活用並びに同駅の周辺整備を図るために具体的計画を立案し、実現に向けて取り組んでいくことにより霧島市横川町の活性化に資することを目的とした団体です。



第3回ひな祭りイベント

主な活動内容 *action*

1 大隅横川駅平和コンサート

昭和20年7月30日、駅舎が米軍機による襲撃を受け、その弾痕が駅舎の柱等にまだ残っています。平和を願いこの駅舎を平和の発信地にするために、平成19年から霧島国際音楽祭アーティストを



平和コンサートでの横川小学校の演奏

招き、駅舎前で平和コンサートを実施しています。

2 大隅横川駅ひな祭りイベント

県の篤姫のひな祭りに合せ、毎年2月～3月にかけて、同駅で実施しています。石雛をメインに瓢箪雛、貝殻雛など手づくりの創作雛を駅舎に展示。イベント期間中、振る舞いなどのおもてなしも



石雛制作教室

実施しています。

3 巨大門松制作、植栽活動

毎年、駅舎で挙行される成人式のため、駅舎前に巨大門松を設置。また、地域住民の手を借りて、四季折々の植栽活動も実施しています。



巨大門松

メッセージ
Message

明治36年1月開設の、九州で一番古い木造駅舎である大隅横川駅を何とかして地域住民の手で守り、横川町の活性化の拠点にしようと平成19年6月結成しました。これまで駅周辺の整備やイベントなどを行っており、今後は肥薩線の他駅と協調しながら活性化に邁進します。

大隅横川駅保存活用実行委員会

代表者／愛甲信雄
所在地／〒899-6303 霧島市横川町中ノ263
霧島市横川総合支所地域振興課内
連絡先／TEL:0995-72-0582 FAX:0995-72-9366

■受賞歴など

平成19年度 KKBふるさとCM大賞優秀賞
平成21年度 全国都市緑化フェア回遊拠点の部奨励賞
平成23年度 観光まごころ県民運動会長表彰
地域再生大賞優秀賞



ひかるの夏～龍馬からの伝言～

団体の紹介 *introduction*

年代や職業などが異なるさまざまな人達と一緒に汗を流し共感できるものを創り出すことによって、誇りと自信を持てる地域を創造することを目的とする団体です。



ひかるの夏～龍馬からの伝言～

主な活動内容 *action*

1 市民参加型ミュージカルの公演

- ・平成16年:「ひかるの夏～風と光と故郷～」(隼人町合併50周年記念)
- ・平成22年～平成24年:「ひかるの夏～龍馬からの伝言～」(平成22年:霧島市制5周年記念)
- ・平成25年:「大隅浪漫～1300年の時空を超えて～」公演予定

2 自主ミュージカルの公演

- ・平成21年「ひかるの夏2010への道」公演
- ・老人ホームや地域イベントへの出演



◀地域のイベントに参加

3 プロ劇団とのコラボレーション

- ・平成17年:ミュージカル「LOVE」公演
- ・平成20年:ミュージカル「ハロー、天使です!」公演
- ・平成23年:「六月燈の三姉妹」主演の西田聖志郎氏によるワークショップに参加

4 KKBふるさとCM大賞のCM制作

- ・平成19年:大隅横川駅を題材に、地域の皆様に役者として出演いただき制作
- ・平成24年:ミュージカル出演者の協力により制作

メッセージ Message

霧島市を中心に、市民参加型の舞台を一生懸命創り、出演者と観客が一緒になって楽しむ。そのことにより、演劇やミュージカルなどの芸術にもっと親しんでいただければとの思いで活動を行っています。今後もこの活動を通して、地域活性化のお役に立ちたいと思います。イベントへの出演依頼もお待ちしております。

特定非営利活動法人 きりしま創造舞台

代表者/地蔵原勇
所在地/〒899-4321 霧島市国分広瀬三丁目20-19 202号ゆめみ館
連絡先/ TEL&FAX:0995-43-2400
Email / kirishima_c_s@yahoo.co.jp
ホームページ <http://ksouzoubutai.web.fc2.com/>

■受賞歴など
平成19年度 KKBふるさとCM大賞優秀賞

活動事例 51

霧島食育研究会



「霧島畑がっこ」大豆組では、大豆の植え方から食べ方までを体験します。

団体の紹介 *introduction*

目指すのは「超ローカルで田舎っばい」食育活動です。地域の食文化を掘り起こし、食を支える農業や地域の風土を、市内外の人々が交流しながら学ぶ活動の展開を目的としています。



全国からの来場者で賑わう「霧島・食の文化祭」

主な活動内容 *action*

1 霧島の食文化の継承と創造

「霧島たべもの伝承塾」を毎月実施し、郷土料理の継承を行っています。毎年11月には「霧島・食の文化祭」を開催し、地域の食文化を「地域の力」として、全国に発信しています。現在1000品以上の霧島の家庭料理を記録し続けています。



「霧島たべもの伝承塾」でつくった「きいこん」(左)と「ケセン団子」(右)

2 食育活動の人材育成「棚田食育士養成講座」「食育サポーター養成講座」



棚田食育士養成講座

命を育む、水・空気・森・田畑を理解し、農業と食育を同時に学び、食育のプロをめざす

「棚田食育士養成講座」、地域や家庭で食育推進を目指す人材を育成する「食育サポーター養成講座」など、高校生から成人まで多くの参加者を得ています。

メッセージ
Message

霧島の食文化の発掘が霧島の「宝」になります。

霧島に存在する「人」「モノ」「情報」を基盤にして、地域の風土と食文化に軸足を置き事業を展開していきたいと思っています。

特定非営利活動法人 霧島食育研究会

代表者／千葉しのぶ
所在地／〒899-4201 霧島市霧島田口1653-2
連絡先／TEL&FAX:0995-57-0215
ホームページ <http://www.geocities.jp/kirisyoku/>

■受賞歴など

平成18年度 あしたのまち暮らしづくり活動賞食育推進部門 内閣総理大臣賞
読売教育賞 地域社会教育活動部門 最優秀賞
平成19年度 地域に根ざした食育コンクール 農水省消費安全局長賞
平成21年度 日本農業賞 食の架け橋部門 優秀賞
平成23年度 かごしまの“食”活動大賞(鹿児島県)
平成24年度 第63回 南日本文化賞



社会性を養う集団療育

団体の紹介 *introduction*

障害児(者)の発達・学習・生活支援やこれらの人々が暮らしやすいまちづくりに関する事業、及びこれらの事業に関する専門家や施設の支援、研究活動などの事業を行うことにより、障害児(者)とその家族が地域で安心して暮らしていける社会実現を図り、もって公益の増進に寄与することを目的としています。



セラピストによるバランスと創造性の療育

主な活動内容 *action*

1 児童発達支援, 放課後等デイサービス(日常活動)

発達・発育に不安を抱える子どもたちに1人ひとりの個性を尊重したST,OT,PT,保育士,臨床心理士による発達支援(個別療育と集団療育)を提供します。



セラピストによる療育(ビーズ 通し)

2 絵画教室・リトミックなど(1回/2ヶ月)

自分を表現することが苦手な子ども達が絵画などを通して自分を表現し、自分の存在に自信を持たせ、また音楽の楽しさを体全体で味わい、その喜びをとおり、旋律を作ることへの興味、そして、音感、動作、共感を育んでいきます。



絵画教室で自分の傘をデザイン

3 リトルスター・農業体験(1回/3ヶ月・夏期)

小さく産まれた子どもをお持ちのお母さん達の会話の場をつくっています。なお、そのお話の間に別な部屋で子ども達はリトミックで自分のできる範囲で動いて音楽を楽しんでいます。農業体験では、収穫、調理を体験し、最後は皆で大自然の中で食への感謝を体験します。

メッセージ
 Message

私たちのNPO法人は、体や心の発達に問題を抱えた子ども達に発達や学習・生活の支援を行うため、1人ひとりの子ども達に適した療育の提供と、地域の様々な支援サービスが有機的な結びつきを持つネットワーク作りへの一助となることを目標としています。

特定非営利活動法人 Ryouiku Circle はなはな

代表者/前原利彦
 所在地/〒899-4332 霧島市国分中央2丁目5番地6号
 連絡先/ TEL&FAX:0995-73-4195
 Email / kirishimakodomo@ace.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://hanahana.offmaehara.com>

■受賞歴など
 平成22年度 第22回NHKわかば基金, 鹿児島県障がい者地域移行体制強化事業を実施
 平成23年度 第37回丸紅基金社会福祉助成金, みずほ福祉助成 社会福祉助成金
 平成24年度 ニッセイ財団児童・少年の健全育成助成



活動事例 53

トータルサポートネットワーク



間伐材を使った薪割り。十曾こどもの森で使う熱源は薪であり、体験活動で割った薪も用いられています。

団体の紹介 *introduction*

子どもの自然体験活動を通し、地域住民がつながり合えるようなイベントの開催等や子育て支援施設のネットワークづくり等を行っています。



たき火のサークルでは、薪のくべ方や熱の利用を学びます。



森のステージは、立木に共鳴して心地よい響きの空間。ボランティアが作成した切り株の椅子がステージを囲んでいます。

主な活動内容 *action*

1 十曾子どもの森事業(伊佐市補助金にて運営)

地域の子供達と住民、専門的な技術や知識を持つ方々で、十曾池キャンプ場に本格的なピザ窯のある“わらの家”を建て、その施設を活用し、十曾池周辺で様々な自然体験活動を行っています。

<http://jissokodomonomori.blog.fc2.com/>



2 伊佐子育てマップづくり

子育て中の保護者の方が伊佐市内で活用できる乳幼児期の全ての制度等を網羅したホームページ作りを行っています。(現在作成中です)

<http://npo-tsn.org>

3 「福島の子どもと過ごそう!わくわく自然体験ツアー in伊佐」

平成25年1月3日~6日に福島県南相馬市の3家族を伊佐に招待するため、募金箱100個を用意し、協力を呼びかけたところ、多くの支援をいただき、自然の中で思いっきり遊ぶ時間を提供できました。

メッセージ
Message

大人も子どもと一緒に自然の中で生き生きと遊ぶことで、大人や現代社会が見失ってしまっている地域の支え合いや、子どもたちにとって本当に大切にしなければならないことを一緒に考えていきたいと思っています。

特定非営利活動法人 トータルサポートネットワーク

代表者／吾孫子幹
所在地／〒895-2511 伊佐市大口里11番地1
連絡先／TEL:0995-22-5001 FAX:0995-22-5005
Email / tankentai2010@gmail.com
ホームページ <http://npo-tsn.org>(25年度4月開始予定)

■受賞歴など
NPOの会員・ボランティアさんを随時募集していますので、tankentai2010@gmail.comまでご連絡ください。
担当者(吾孫子・前畑・濱田)



毎月行っている草花調査

団体の紹介 *introduction*

漆集落の里山と生き物たち、人の暮らしを丸ごと「屋根のない博物館」ととらえ、貴重な里山の資源を未来につなげるための調査研究、保全活動を行う団体です。



オーナーの皆さんによる田植え

主な活動内容 *action*

1 農を通じた村・町交流事業

棚田の修復再生・維持管理のために、棚田オーナー制事業や耕作放棄地での草刈りなどを実施し、オーナーやボランティアの形で、町の人々との交流を進めています。



旬の野菜を食べる会

2 自然環境, 社会環境の調査とその保護事業

環境省のモニ1000事業の実施団体として、野鳥や野草、夜行性動物などのモニタリング調査を行うほか、ビオトープの維持活動も行っています。



子どもたちと行うビオトープの調査

3 里山資源を生かした環境教育活動

野草を食べる会、野草の花見会などを実施しています。



野草を食べる会

メッセージ Message

人が長い時間をかけて、自然に働きかけることで出来上がった里山を保全していくためには、生き物へのまなざしだけでなく、地域づくりの視点が欠かせません。町との交流を進める中で里山保全の方策を探っていきたいと考えています。

特定非営利活動法人 うるし里山ミュージアム

代表者／門田信一
所在地／〒899-5301 始良市蒲生町漆780
連絡先／TEL&FAX:0995-54-3902
Email / satomusee@gmail.com
ホームページ <http://sakuninjuku.blog82.fc.com/>



活動事例 55

 き し ぜん かん
 くすの木自然館


観察会と子供たち

団体の紹介 *introduction*

自然環境調査をもとに、環境教育をとおりして鹿児島の自然や文化を後世に引き継いでいく環境保全活動を行っています。



エコツアー「ヴェーダウォーク」

主な活動内容 *action*
**1 重富海岸の景観維持と
国立公園指定**

NPO・子どもたち・近隣自治会・山野安全パトロール隊(SAP)・行政等様々な主体が、できる事を楽しくやる。戦略的にコーディネートし、国立公園指定を受けました。



協働でのクリーンアップ風景

**2 まちづくりのコーディネート
とワークショップ**

共生・協働を進めるために、住民主体の地域未来ビジョンの策定をワークショップ形式でサポートしています。また、環境や福祉等様々な視点からのまちづくり支援も行っています。



ワークショップ風景

**3 錦江湾と干潟の環境教育拠点
「重富干潟小さな博物館」**

多くの絶滅危惧種の生息する錦江湾沿岸と、浄化機能を持つ干潟の環境教育を展示施設及びワークショップで楽しく提供しています。

Café&Shop Lactea Lactea(らくてあ らくてあ)もご利用ください。

 メッセージ
 Message

美しい重富海岸は国立公園に指定され、環境保全やエコツアーの拠点となっています。ぜひ、足をお運びください!

特定非営利活動法人 くすの木自然館

代表者／立山芳輝
所在地／〒899-5652 始良市平松7703番地
連絡先／TEL&FAX:0995-67-6042
Email／npo-kusu@kusunokishizenkan.com
ホームページ http://www.kusunokishizenkan.com

■受賞歴など

平成18年度 MBC賞
平成19年度 鹿児島県県民表彰
平成23年度 鹿児島県景観表彰奨励賞
平成24年度 霧島錦江湾国立公園博物展示施設指定
国土交通省大臣表彰 手づくり郷土賞



2009年の秋よりこれまで6回の「カモコレ」を実施し、蒲生に住むマデヒトが発信する様々なジャンルのメニューを紹介しています。カモコレの認知が進むことによる「蒲生郷」のブランディング促進も狙っています。

団体の紹介 introduction

Lab 蒲生郷では、三つのlab (collaboration協働・labor生み出す・laboratory実験室)で、将来を担う人材育成を図るとともに、住民参加型のまちづくりに関する事業を行っています。また、タイの森林保全や教育資金にあてる支援活動を行っており、タイのカレン族が育てたカレンコーヒー(豆・粉)を自社焙煎し絶賛販売中!ふるさと交流館カフェでは、カレンコーヒーを1杯200円で飲むことができます。



カレンコーヒー

主な活動内容 action

1 蒲生の民話絵本化事業

蒲生の伝説(民話)をもとにした絵本作りで、かもう親子読書会、蒲生町史談会、始良市立蒲生小学校・始良市立蒲生中



蒲生の民話伝説絵本「おおくすと大蛇」の表紙

学校・大楠ちびっこ園、地元在住の版画家との協働事業。始良市蒲生ふるさと交流館で好評発売中です。

2 カモコレ事業(着地型観光)

実際に来て触れてもらうことで、蒲生の魅力を知ってもらい、蒲生との絆を深めてもらいたいとの気持ちから、来てもらえるような「仕組み」をつくる事業です。



カモコレの人気メニュー「蒲生でゆるゆるストレスケア」

3 始良市蒲生ふるさと交流館の指定管理業務を受託

ふるさと交流館では、蒲生出身の板橋一步さんの作品の常設展示(入場無料)や、イベントなどの様々な催しを行っています。



絵本コーナーもありますので、お子さん連れてどうぞお越しください。

メッセージ Message

このまち(故郷)に生きるこの実感・歓びは、地域住民である私達が同じ故郷で生きる人々と、そして地域の団体や行政等と共生・協働(つながり)する中で生まれるように思います。

特定非営利活動法人 Lab 蒲生郷

代表者 / 藤谷亜太可
所在地 / 〒899-5302 始良市蒲生町上久徳2241番地
連絡先 / TEL&FAX:0995-52-0115
Email / lab_kamougou@etude.ocn.ne.jp
ホームページ http://kamo-go.net/

活動事例 57

とみ くま ち く じ ち こう みん かん
富隈地区自治公民館

子育て応援隊「みんみん」

富隈地区自治公民館

代表者／柳貞光
所在地／〒899-5102 霧島市隼人町真孝223
連絡先／TEL:0995-43-1048

団体の紹介 *introduction*

「向こう三軒両隣(どなり)」を合い言葉に、互助の精神のもと、明るく住み良い、笑い声が絶えない地域づくりのために、活動を実践しています。

主な活動内容 *action*

1 子育て応援隊「みんみん」,「ポコアポコ」

未就学児の団体生活への順応の場と、その保護者の子育ての悩みを相談できる場を提供しています。地区内外から100名程度が登録されています。

2 子ども(防犯)パトロール隊

子どもの登下校時の安全確保のために、富隈地区長寿会の皆さんにお願いしてパトロールをしています。

活動事例 58

ひら い ず み こう く
平出水校区コミュニティ協議会

子どもたちと文化スポーツデー

平出水校区コミュニティ協議会

代表者／栗巢勲
所在地／〒895-2633 伊佐市大口平出水1358番地
連絡先／TEL:0995-22-2549(コミュニティ事務局)

団体の紹介 *introduction*

伊佐市の山間部に位置する高齢化率の高い小さな校区ですが、地域づくりに対する意識が高く、様々な取り組みを行っています。

主な活動内容 *action*

1 平出水校区キャラクター『とがめん』誕生!

校区のシンボル『鳥神山』をイメージしたキャラクターを作成。

校区民をつなぐアイテムとして広く活躍が期待されます。



2 平出水校区イメージソング誕生!

校区全体を元気にしてくれるイメージソングを作成。

キャラクターと一緒に地域を盛り上げ、平出水校区のさらなる『地域力アップ』をめざします。



17年ぶりに復活した「川添太鼓踊り」

川添地区公民館・子ども会

代表者／桑原佐年
所在地／〒899-6103 始良郡湧水町川添
連絡先／TEL:0995-75-2881

団体の紹介 introduction

少子高齢化が進む中、地域の連携と活性化を目標に掲げ、「鬼火焚き」や女性だけで踊る「川添俵踊り」などの地域の伝統行事や地区清掃、花いっぱい活動など地域行事にも老人クラブ、子ども会が参加し、異年齢間の交流を図りながら地区民一丸となって取り組んでいます。

主な活動内容 action

1 川添地区清掃活動

「日本疎水100選」に選定された竹中池湧水の藻の除去など、観光客が訪れる夏を前に地区民と子ども会が一緒になって行っています。



「日本疎水100選 竹中池」の藻の除去作業

2 伝統芸能の継承

郷土芸能の「川添太鼓踊り」を後世に伝えるため、本来は大人だけで踊りますが、平成24年度は中学生も参加し、祝い踊りとしては17年ぶりに復活しました。



共生・協働の豆知識②

NPOとは？

Non-profit Organization(民間非営利団体)の略称。一般的には、NPOは、NPO法人、ボランティア団体などを指しますが、地縁組織(自治会など)や公益法人などを含めて、NPOと定義する場合もあります。

なお、NPO法人とは、特定非営利活動促進法(NPO法)に基づき、認証を受け、法人格を取得した団体のことを指します。

